

共同利用研究計画提案書記入要領

提案書の記入にあたっては、審査の資料となるよう下記事項を参照のうえ、明確に記入してください。（※下記の番号は、提案書様式の該当事項番号に一致）

記

3. 研究員又は研究代表者

提案者と同じであれば、この欄は記入不要です。なお、提案者及び研究員・研究代表者を別とすることが研究計画の採否に影響を与えることはありません。

4. 旅費希望額

希望する旅費額の内訳は以下の通りです。

国内旅費：国内からの参加者の旅費（交通費・宿泊費・日当）

外国旅費：海外からの参加者の旅費（渡航費及び国内交通費・宿泊費・日当）

なお、長期研究員の外国旅費使用はできません。また、外国人招へいに関する手続きは研究代表者が行うこととします。

*オンライン共同研究について

申請当初からオンライン共同研究での実施を希望される場合は、提案書表面の「4. 旅費希望額」の右側空白欄に、オンライン共同研究希望の旨を明記願います。（RIMS 長期研究員を除く。）

5. 研究実施予定期間

概略の予定でよい。（採択後に提出いただく実施計画書により実施希望期間の照会を行い、実施期間を調整します。【提案募集要項10. 参照】）

6. 講究録別冊

別添「講究録別冊について」を参照のこと。なお希望の有無が研究計画の採否に影響を与えることはありません。なお、長期研究員は対象外となります。

7. 参加予定者欄

参加予定者の所属・職名については、必ず申請日現在のものを記入すること。また、日本人参加予定者（国内に所属機関がある者）は30%以上とすること。（参加予定者のデータが古いままの場合は、研究計画の採否に影響を与える可能性がありますのでご注意ください。）

*オンライン共同研究について

申請当初からオンライン共同研究での実施を希望される場合は、参加者予定者の中でオンライン参加予定者の氏名に*印をおつけ下さい。全参加者のうち来所予定者は当面30名（概ね開催会場の20%程度）を上限とします。オンライン参加予定者は旅費算出の際にはカウントされませんのでご注意ください。（RIMS 長期研究員を除く。）

8. 研究計画概要(裏面)

・目的欄

テーマの内容と研究の目標を詳しく説明すること。

・関連する研究の経過

テーマの重要性及びそのテーマの研究に対する参加者の寄与を明らかにすること。参加者の研究経過のほか、国内・国外における研究経過の概要を記入すること。

・具体的な計画

長期研究員の場合は、たとえば研究の方法、他の研究者との討論の計画等を記載すること。

RIMS 共同研究（グループ型）・RIMS 共同研究（公開型）の場合は、新しい試み、あるいは審査の際に有益と思われる特記事項があれば記載すること。なお研究計画を当該年度に行う理由も記載してください。

***オンライン共同研究について**

申請当初からオンライン共同研究での実施を希望される場合は、「具体的な計画」欄にオンライン共同研究としての実施計画をお書きください。（RIMS 長期研究員を除く。）

・参加予定者の主要な関連する研究業績

本研究計画テーマと各参加者の研究の関連が明らかになるように代表的な研究業績を記入すること。

・分野

提案計画の分野を○で囲み、とくに主なもの1つは◎で囲むこと。